

人権映画会

「大切な人の『想い』とともに…」を聴いて

7月9日(日)、元読売テレビアナウンサーの清水健氏による「大切な人の『想い』とともに…」と題した講演を拝聴しました。

ご存じのように、清水氏は人気アナウンサーとして活躍されてきました。しかし、結婚直後、お腹に赤ちゃんを宿した妻が乳がんの宣告を受けます。そんな中で揺れ動く家族の思いを赤裸々に語ってくれました。

清水氏が私たちに一番伝えたかったことは、大切な人の思いをできる限り多くの人に伝え、その思いに共感できる人たちと共に、医療の現状を変革し、悲しい思いや苦ししい思いをする人が一人でも少なくなつて欲しいというものでした。そんな気持ちや伝わってきたマを「命」



と設定し、活動を続けています。清水氏のお話は、まさに命そのものとの向き合い、さまざまな体験を通してつかみ取ったリアルなものでした。

途中、ビデオ視聴を交えての講演で、自ら執筆した「112日間のママ」が紹介されました。妻である奈緒さんの強い心・愛、清水氏の強い妻への愛、それらが今も続き、現在の活動につながっているのだそうです。

私は、清水氏が思いもよらぬ早すぎる妻の死に直面して、今、自分ができることを模索しているようにも感じました。

清水氏は「想い」を広げる講演活動や、「清水健基金」の設立による医療の発展を後押しする活動を日々されています。

会場が満員になるくらい大勢の人が集まり、熱心に講演を聴いてくれています。また、講演終了後のサイン会や清水健基金への協力などで、会場にいた私たちの「想い」を

伝えるには、足りないかと思えます。生命の尊さ、愛の素晴らしさ、そして人間の強さを改めて感じさせ

てくれた時間でした。

人生には、悲しいことや苦しいことがあります。しかし、そんなことばかりではなく、楽しいことだってたくさんあります。

せつかく授かった命。できれば、楽しく意味のある人生にしたいですね。

人権機関有田川委員 前覚

私たちのまちの人権擁護委員

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、住民の人権を守るための相談業務や啓発活動を行っています。人権に関わる問題の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

大西 恭子 (井谷) 再任

柏木 敦子 (庄)

北林 利樹 (清水) 新任

栗山 昌之 (尾中)

高居 涼子 (明王寺)

田又 和彦 (吉原)

橋本 彰 (水尻)

畑中 泰武 (小川)

堀内 尚規 (二川) 新任

山口 芳子 (青田)

7月1日現在 50音順 敬称略

このたび、鈴間眞佐子さん、前覚さんが勇退されました。これまでありがとうございました。

お知らせ

人権特設相談所

9月21日(木)、人権特設相談所を開設いたします。相談は無料で、秘密は厳守されます。

● 場所 / きび保健福祉センター
● 時間 / 13時〜16時

「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間

9月4日(月)〜10日(日)は、全国一斉「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間です。

高齢者や障害者に関する人権について何でも相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局の職員または人権擁護委員が相談に応じますので、日頃の悩みごとなどお気軽にご相談ください。

● 全国共通人権相談ダイヤル

☎ 0570・003・110

● 受付時間 / 9月4日(月)〜8日(金)の期間は8時30分〜19時、9月9日(土)・10日(日)は10時〜17時

● 人権に関する問い合わせ

有田川町教育委員会 社会教育課
TEL 522111
FAX 3214827